

Rotary
District 2640



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017

2 月

地区テーマ

**対話から新たな一歩へ
共に楽しむロータリー**

GOVERNOR'S
**MONTHLY
LETTER**

平和と紛争予防 / 紛争解決月間

ガバナー 福井 隆一郎
Governor Ryuichiro Fukui



District
2640

2016-2017 年度
国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所

〒590-0985 堺市堺区戎島町 4-45-1 ボルタスセンタービル 1 階 101 号室
TEL (072) 223-1000 / FAX (072) 223-1005
HP : <http://rid2640g.com/fukui> / E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp



ポリオ撲滅をご支援ください。

2016-17年度は「ロータリー財団創立100周年」です



<http://rid2640g.com/fukui/>



<http://www.rotary.or.jp>



<http://www.facebook.com/RotaryJapan>

目 次

2月のR I会長メッセージ	R I会長 ジョン・ジャーム	1
2月のガバナーメッセージ	ガバナー 福井 隆一郎	2
コーディネーターニュース 2月号		3
ハイライトよねやま 202		4-5
国際協議会参加の御報告	ガバナーエレクト 岡本 浩	6
分区分6大阪 例会を楽しもう（上半期を終えて）	ガバナー補佐 毛利 高二	7
平和と紛争予防／紛争解決月間に因んで	地区国際奉仕委員長 中野 一郎	8
地区活動報告		
インターアクトクラブ海外研修報告		9
ローターアクト地区連絡協議会報告		10
クラブ活動報告		
第300回記念 新春神宮参拝例会 in 伊勢 REC Sunrise of Japan		11
ロータリー モニュメント		
クラブ創立 60 周年によせて 御坊ロータリークラブ		12
我がクラブのテーマ		
高師浜ロータリークラブ、堺南ロータリークラブ		13
美原ロータリークラブ、堺泉ヶ丘ロータリークラブ		14
地区会員数・出席報告	2016 年 12 月	15
行事予定	2017 年 2 月	16

世界はますます ロータリーを必要としています

2016-17 年度 国際ロータリー
会長 ジョン・ジャーム

親愛なるロータリアンの皆さん、2月23日、ロータリーは創立112年を迎えます。ポール・ハリスによって初のロータリークラブの例会がシカゴで開かれた日から、世界、そしてロータリーは信じられないほど多くの変化を遂げました。



1905年と現在が容易に比較できるものもあります。テクノロジー、医療、社会は変化し続けてきました。1905年と現在の世界地図を見比べれば、違いを簡単に発見できます。一方で、私たちは、あの時こうしていたら今どうなっていたらなどとは比べることはできません。ロータリーが存在する今、ロータリーがない世界を想像することはできないのです。

112年の間、ロータリーは数多くの試練に立ち向かってきました。そして、争いには平和を、貧困に苦しむ人々には教育を、というように答えを出してきました。小さな村に診療所を設置することから、世界規模でのポリオ撲滅活動に至るまで、プロジェクトの大小にかかわらず、基本的な医療の不足という問題にも対応してきました。

ロータリーが創設されていなかったら、世界がどのようになっていたのか、私たちは知る由もありません。それは、今あるロータリークラブの一つでも創立していなかったら、または今いるロータリアンの一人でも入会の誘いを断っていたら、と置き換えてみても同じです。

私は信念をもって申し上げます。今日の世界は、ロータリーのない世界よりも格段によりよい世界であるに違いないということを、そして、ロータリーをより堅固なものにしているのは、皆さ一人ひとりのおかげであるということを。

世界は今、これまで以上にロータリーを必要としています。世界は私たちの勇気、前向きな思考、理想を必要としています。世界は、私たちロータリアンが提供できる寛容、協力、希望を必要としています。世界はすべての国の人々が成功裏に、快く、友情を築きながら一緒に活動できることを証明した組織を必要としています。

私たちは、自分たちの行動がもたらす影響のすべてを知ることはできません。私たちは、自分たちの言動、決めたこと、つかんだ機会や逃した機会によってもたらされた影響を知ることはできません。しかし、よいことを行くと選択すれば、よいことはついてくると私たちは皆知っています。つまり、「超我の奉仕」を人生の指針とすれば、それが善に満ちたものへと導いてくれるのです。

誰も未来を予想することはできません。この先にどんな変化が待ち受けているのか、誰も知ることはできません。しかし私は、ロータリーとロータリアンを固く信じています。皆さんは「人類に奉仕するロータリー」を通して、毎年毎年、世界をよりよい場所に変えていくのです。



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 福井 隆一郎

細則・定款

情報規定委員会から、昨年末に、クラブ細則について、①手続き要覧にある R I の推奨細則、②柔軟性を導入する場合のロータリークラブ細則（例示）、の 2 案を各クラブにメールで送信させていただきました。その時、2640 地区としては、本年 1 月末までに、地区としての推奨細則を提示させていただく旨、各クラブに連絡させていただいております。皆様ご確認いただきたく存じます。各クラブの情報規定委員会はこれからお忙しくなると思いますが、よろしくお願い申し上げます。

日本の R I 理事 斉藤氏は昨年、今回の規程審議会での統一見解として、柔軟性をもって対処するように話されました。クラブの独自性が益々高められるようになりました。しかしロータリーの根本である職業奉仕は、ゆるぎないものであります。我々の基本的な理念はかわりません。しかし時代の趨勢に合わせた対処の仕方も、よく考える必要があるのではと、思います。崇高なロータリーの考えかたを土台に、よく考え行動することが大事であると思いますので、よろしくお願い申し上げます。手続要覧もロータリアン全員が読みいただき、ご確認ください。

手続要覧

1 月下旬よりご注文いただいた分から順次発送の予定です。よろしくお願い申し上げます。尚、各クラブへは 1 冊無料で進呈されとの事です。

ローターアクト地区連絡協議会

1 月 15 日 河内長野市市民交流センターで、ローターアクト地区連絡協議会が行われました。地区内ローターアクトクラブのメンバーはもとより、中西青少年奉仕委員長、瀧ローターアクト委員会委員長はじめ多くのロータリアンが参加されました。各クラブの上半期の活動報告に続き、楽しい企画行事が行われました。認知症予防体操、顔面体操、ジェスチャーゲーム、オペラ歌手による音符による歌唱指導などでした。ロータリアンも年を忘れて熱中しました。河内長野市のキャラクターも出演していただき、会場中が大喝采でした。2640 地区ローターアクト会長の鈴木淳也さんは、ご挨拶の中で、アクトの会長を経験したことを通じて、地区内外の友人が出来たこと、又その活動がご自分の仕事に大変役に立っていることなど、話されました。私も鈴木会長が大きく成長されたことを目の当たりに拝見し、大変喜んでいました。次年度の会長も左近さんに決まりました。ローターアクトもすっかり生まれ変わりました。これからは大きく活動を進めて、アクトの会員も増えることを期待しています。

インター → アクト → ロータリアンの構図が出来たら最高です。素晴らしい地区協議会であったことをご報告いたします。

米山委員会

新しい米山の学生の面接が 1 月 15 日行われました。近森委員長はじめご担当のロータリアンが真剣に選考していただきました。私自身もオブザーバーとして、参加しましたが、多くの優秀な学生が応募していただきました。間もなく選考結果が発表されます。

サンライズロータリークラブ新春例会

1 月 14 日 伊勢市の外宮にて、サンライズロータリークラブ第 300 回記念 新春神宮参拝例会 I N 伊勢が行われました。地区からは山下ガバナー補佐、山本米山学友小委員長と私が参加しました。例会が始まる前に伊勢神宮の外宮の豊受台神宮を参拝し、御神楽奉上和御垣内を参拝し、穢れが払われました。地元の伊勢渡会ロータリークラブのメンバーもご参加いただき、外宮内のご案内もいただきました。今年度から、インターネット例会と通常例会との垣根がなくなるとの事で、皆さん久しぶりにお顔を会わせられました。大分、佐賀、奈良、名古屋、広島、伊勢等から約 20 名弱の会員が集まり、楽しく歓談されました。皆様もご存知のように、サンライズロータリークラブは、大変な変遷がありました。今年は新居田会長、西井幹事が中心となって、クラブを大改革されました。これからは 2640 地区の中で大いに奉仕活動に貢献していただきたいと思っています。皆様の笑顔があふれていました。まだまだ、未解決の案件がありますが、我々も応援し、今後のご発展をお祈りたいと思います。

堺利晶ロータリークラブ

残念ですが、堺利晶ロータリークラブが、諸般のご事情で、クラブ終結を宣言され、R I から認証されました。

ロータリー財団へのご理解と年次寄付 0 クラブを 0 に

今年はロータリー財団設立 100 周年ということは、よくご存じだと思います。皆様のご協力をお願い申し上げる次第でございます。とりもなおさず、当地区は昨年度年次寄付 0 クラブが 12 クラブありました。今までの色々な事情があつての事です、これは日本の地区の中で、ワースト記録でありました。本年度は是非皆様方のご協力を得て、年次寄付 0 クラブを解消したいと思います。昨年の 12 月末現在 54 クラブからご寄付を頂いています。あと 16 クラブの皆さま方からの、温かいお気持ちをお願い申し上げます。

ロータリー財団はロータリーの奉仕活動の内大きな事業をしています。それぞれのクラブの事業にそして、グローバルな奉仕など、大変世の中のために、良いことをしています。

12 月末にロータリー財団のわかりやすい手引書を皆様にお送りしました。財団基金を、是非お使いになって、素晴らしい奉仕活動を期待しております。





■ 新クラブ設立

・名古屋宮の杜ロータリークラブ 第2760地区
承認年月日2016年12月5日 創立会員数：30名(男性30名)
〒460-0008愛知県名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402号
TEL / FAX:052-253-7821 / 052-253-7820
例会：第1&3木曜日 12:20～13:30 ウェスティンナゴヤキャッスル

・古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ 第2820地区
認可年月日2016年12月13日 創立会員数：10名(男性7名 女性3名)
〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木2408
TEL / FAX:0280-55-0208 / 0280-55-0208
例会：第2第4金曜日 19:00～ 美容室ルピナス古河西口店

■ 脱会クラブ

- ・第2640地区 堺利晶RC RI理事会承認日：2016年11月30日
- ・第2830地区 青森東RC RI理事会承認日：2016年12月31日
- ・第2680地区 神戸ハーバーRC RI理事会承認日：2016年12月31日

■ クラブの柔軟性について

第45回ロータリー研究会においても2016年度規定審議会で制定案として可決されたクラブの柔軟性に関わる事項が取り上げられました。クラブ例会の柔軟性に関しては①制定案 16-21 クラブ例会と出席に柔軟性を認める件 ②制定案 16-26 例会取消の規定を改正する件 ③制定案 16-30 直接あるいはオンラインの両方による例会出席を認めるよう、出席規定を改正する件 などがあります。この度の2クラブ設立においても例会回数を月2回として、早速新制度を取り入れております。

■ クラブ数 会員数

Zone 1	829	28,587
Zone 2	652	28,071
Zone 3	791	32,775
合計	2,272	89,433

2017年1月9日現在の Rotary Club Centralのデータによります

■ BOX登録件数

183件(1. 2. 3ゾーン合計)



公共イメージ向上作戦

BOXは公共イメージコーディネーターが始めた「クラウドBOX」の事です。クラブや地区が奉仕事業やロータリー活動の新聞記事を投稿して下さい。<rpjicjapan@gmail.com>に「詳細希望」という件名で空メールをお送りいただくと投稿および、閲覧方法が自動返信で届きます。

提言：クラブ運営上の柔軟性導入方法

・「クラブ戦略計画委員会」が、「柔軟性のあるクラブ運営方法」を長期的観点から立案し、クラブ理事会へ諮問する方式が望ましい

・クラブの将来に亘るクラブ運営方法を単年度の理事会が検討し、導入することはロータリークラブの単年度制ガバナンス方式では極めて難しい

あなたのクラブは「柔軟性の導入」を検討しますか？

D2660アンケート調査の結果
(2016年9月地区戦略計画委員会が実施)

- * 導入を検討する： 35%
- * 導入計画なし： 44%
- * 未回答： 20%

ロータリー研究会セッション2
で使用されたスライドから

第45回ロータリー研究会に出席して

2016年11月30日から12月1日まで、名古屋のウェスティンナゴヤキャッスルにて678名の参加で開催されました。前々日の28日にはロータリー財団セミナー、前日29日はガバナー会、GETSそしてジョン・F・ジャームRI会長をお迎えしてご夫婦歓迎晩餐会が盛大に行われました。研究会の最大の関心は「これからのロータリーを考えるー規定審議会より見えるものー」。RIの最大目標はポリオ撲滅。その為、又クラブの活性化の為、会員増強が大事になってきます。故に例会の柔軟性、会員身分の柔軟性等が規定審議会で決定したものであると思います。ロータリーはあくまでもクラブが基本です。クラブ例会が楽しく癒しの場でなければなりません、そしてクラブ全員が参加できる奉仕活動があるのです。ぜひ戦略計画を理解し、クラブは皆でクラブ目標を話し合い決定することが大事になり、楽しく意義あるクラブ活動が出来るのです。

(第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 菅原光志 鎌倉RC)



ハイライトよねやま 202

2017年1月13日発行

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 今年もよろしくお願いします —

12月までの寄付金は前年同期と比べて6.2%減（普通寄付金2.1%増、特別寄付金9.0%減）、約5,600万円の減少となりました。ご寄付をいただきました皆様に厚く感謝申し上げます。

さて、「2016年度 下期普通寄付金のお願い」をガバナー事務所から各クラブに、また、当会からも1月11日、全ロータリークラブ宛てにEメールを配信しました。普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に、財団法人設立の許可を得た経緯があります。当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年も引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

2017-18年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

12月13日、2017-18年度の地区米山記念奨学委員長を対象とした第1回セミナーを開催しました。

午前は、小沢一彦理事長からのあいさつに続いて、安増惇夫理事（第2700地区）による講義・全体会議「米山奨学事業の疑問に答える」が行われました。事前アンケートの結果をもとに参加者の意見を引き出しながら進められ、大変好評でした。

午後は、特色ある取り組みについての事例研究と、「奨学事業全般」「理解促進から寄付増進へ」「共に学ぶ事業」「多様な国からの採用」の4テーマに分かれて、グループディスカッションが行われました。終日にわたる盛りだくさんのセミナーでしたが、講師、参加者の皆さまのご協力により、各地区の経験や情報を共有する有意義な機会となりました。参加者アンケートからも、「全てが参考になり良かった。まねることから始めて、より良い委員会運営を目指したい」「米山奨学事業の目指すところ、意義について改めて認識を深めることができた」「委員長の役割が分かった。学友会も大切にしたい」などの声をいただきました。終了後の懇親会では、地区を越えた委員長同士のネットワークづくりを図っていただき、「米山O×クイズ」でさらに知識を深めていただきました。第2回セミナーは、5月31日に開催予定です。



ご寄付の確定申告用領収書について

～1月末日までにクラブへお届けします～

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

本年もよろしく
お願い致します



感謝の気持ちにあふれた総会 — 台湾米山学友会総会 —

台湾米山学友会(中華民國扶輪米山會)の総会が12月17日に桃園市の揚昇ゴルフクラブで開かれ、台湾の学友90人のほか、日本在住、ならびに韓国、タイ、マレーシアの学友、当会の若林紀男副理事長と岩邊俊久事務局長を含む多数のロータリアンなど総勢136人が集いました。

総会では新会員の紹介や、同学友会が支援する日本人奨学生への奨学金授与のほか、台日国際ロータリー親善会の張瑞欽理事長、台中文心R C、大阪城南R C会員ご家族の西谷文江氏からそれぞれ学友会への寄付金が贈呈されました。また、「形式ばらない総会に」との呉憲璋理事長の方針により、呉理事長が自らピアノを演奏したほか、理事と監事が日本語で「花」「涙そうそう」を熱唱し、歓迎の気持ちを表しました。懇親会では、陶芸家として活躍する張義明^{チャンイーミン}さんの作品が学友会運営資金のためチャリティーオークションにかけられるなど、例年以上の盛り上がりを見せました。



上海で米山学友会が総会を開催

12月17日、上海米山学友会の年次総会が上海市内で開催され、学友36人とその家族ら総勢47人が参加しました。

総会では年間優秀学友の表彰、新会員の紹介のほか、劉京榕^{リウジンロン}会長からの挨拶のなかで、来年の奉仕活動計画(小学校への水ろ過装置設置)や今後の中国学友会の展望などが語られました。総会は



終始、仲間同士のリラックスした雰囲気の中で行われ、子どもの歌やゲームで盛り上がり、学友同士の結束を強める会となりました。

劉会長は、「今回、わざわざ日本から参加してくれた学友もいたが、今後も上海に限らず、中国や世界各地からの学友を歓迎したい」と、学友会の裾野を広げていきたいとの意向を語りました。

これから開催される海外学友会の総会関連情報

-  マレーシア: 2017年2月18日(土) 学友会設立記念パーティ
18:30-21:00(19:00開始) Hotel Jen Penang (CHA, Level 2)
-  ミャンマー: 2017年2月25日(土) 学友会創立総会 セドナホテル
-  タイ: 2017年3月18日(土) 定期総会 *前国王喪中につき非公開で開催
-  モンゴル: 2017年5月14日(日) 定期総会



写真募集!

50周年記念誌に掲載する写真を募集中です。米山に関連する、特に古い写真を歓迎。紙焼き写真可。締切は1月20日。送付先は下記担当

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当: 野津(のづ)・峯(みね)

国際協議会参加の御報告

2016-2017 年度

ガバナーエレクト 岡本 浩

アメリカ・サンディエゴにおいて、2017-2018 年度のための国際協議会が、本年 1 月 16 日（月）より 20 日（金）（アメリカ時間）までの日程で開催されました。私は、1 月 14 日（土）、関西国際空港より多数の皆様にお見送りいただき、この協議会に向けて妻と共に出発し、1 月 23 日（月）の夜に無事に帰国しました。



国際協議会は、世界各地の次年度ガバナーを集め、次期 R I 会長が年度テーマを発表すると共に、約 1 週間をかけてガバナーエレクトの研修を行なうものです。地区でいえば、P E T S に相当するものです。

世界各地から集まるガバナーエレクトは 500 名を超える数であり、これに R I の役員及び各ゾーン毎のコーディネーターが加わる集まりですので、総勢は 800 名余の大会合となっていました。このため、全体会議は 7ヶ国語の同時通訳で進められ、日本語もそのうちの一つに入っていましたので、基本的に言葉の不自由はありませんでした。但し、同時通訳が、「日本語的にはどうかな」との部分もあり、重要なポイントの点では、少し意思疎通に欠けるのではないかと思われました。なお、個別の研修では、日本からの参加者だけで実施されますので、言葉の不自由は全くありませんでした。なお、エレクト配偶者のプログラムも、エレクト同様の過密日程で組まれていました。

全体会議・食事の際は、世界各地からの参加者と共に混じっての着席となりますので、名刺と小さな贈り物（一各参加者がそれぞれに工夫した小物を持参してきていました）を交換し、片言の会話で交流を広めました。多様な地域からの参加者に、ロータリーの国際性・広がりを実感した次第です。発表されたイアン H. S. ライズリー次期会長（オーストラリア）のテーマは、既に各クラブへお報せさせていただいた通り、

「ロータリー：変化をもたらす」

でした。このテーマについては、外に向かったものと内に向かったものの両方の意味が込められていると解釈されますが、今後の検討によって、さら

に意味づけの深化を図っていく必要があるかと思われます。内に向かったものという意味で、私が強く印象付けられたのは、R I は世界レベルで見ると大きく変容しており、このテーマを掲げることによって、さらに変容を推し進めようと指向しているということでした。日本のロータリー・ロータリアンの感覚からすると、そのような変容はやや違和感があるところではあるのですが、世界 500 余の地区の平均的な認識からすれば、そのような変容が既に合致する状況に至っているのかもしれないなどと感じられるところ大でした。また、次期会長御夫妻との記念写真は、列に並んで順番を待つ中でのものだったのが、これも無事に終了出来ました（緊張した表情で申しわけありません）。



国際協議会は、日程と時間の管理が厳しく、ホテルに缶詰め状態であり、サンディエゴの街中を自由に散歩する等の時間は皆無でした。きれいな港町だったので、この点は残念でした。その中で、唯一の自由時間となった水曜日の夕食は、日本から参加したエレクトとそのパートナーの 9 割以上が参加して、現地のお寿司屋さんにて合同会食を楽しみました。お世辞にも美味しいと言えないホテルでのバイキング形式の食事を離れ、久々の日本食に皆が大いに盛り上がり楽しい一夜となりました。

私は、サンディエゴ直行のコースではなく、ロスアンゼルスに前後各 1 泊するコースを選択していましたので、サンディエゴに入る前と帰国前とで、それぞれ半日のロスアンゼルス観光を楽しむことが出来ました。バス移動でしたので、アメリカの高速道路（一片側 4 車線で計 8 車線）の様子に車社会・アメリカを実感したり、ビバリーヒルズの街並みに高級住宅街の素晴らしい整備ぶりを感じたり、垣間見たハリウッドでアメリカ映画産業のショウビジネスとしての逞しさを実感したりと、有意義な体感をする事が出来ました。

国際協議会の過密日程と多人数集会の続くことによる空気汚染とで、少し体調を崩すことはありましたが、日本全国の同期エレクトと親しく交流し、これからの同期ガバナーとしての強い連帯を築くことが出来たのは、何よりの収穫でした。サンディエゴでの研修の成果をしっかりと受け止め、また同期のエレクトの皆さんより受けた多大な刺激をしっかりと自身の中に実らせ、当地区ガバナーとしての準備をさらに進め、7 月よりのスタートを迎えたいと決意しています。

分区 6 大阪

例会を楽しもう（上半期を終えて）

ガバナー補佐 毛利 高二

昨年は福井ガバナーと代表幹事様を交えて9クラブを訪問させて頂きました。私は我がクラブを含め18回もメイクアップすることはロータリーに入会して初めての事でありました。各クラブとも温かく迎えて頂き、楽しい例会を経験したことに感謝申し上げます。



例会の1時間はロータリーソング、歓迎の歌、ソングリーダーによる「若いってすばらしい」「青春の影」など楽譜をみてもむつかしい歌等々。食事は、魚〇、〇川の弁当、ホテルでの料理など（少し金がかかっていたかも）、各クラブとも美味しく頂きました。例会の会長の時間からの1時間、討論会形式で賑やかに行っているクラブもありました。「例会出席は義務ですか、楽しみですか」といわれています。しかし、会員数が減少している中で出席率90%以上を保持している多くのクラブには、楽しい、笑いを込めた例会に努力していることがわかりました。ワールド大阪ロータリーEクラブでは顔を合わす例会を月に1回心斎橋の「オ・セイリュウ」で行っています。Eクラブへのメイクアップへはネットで出席するロータリアンが増加しています。

（今回の規定審議会では従来型のクラブでもインターネット例会が可能となっております）

各クラブでの前期の主な活動報告について

貝塚R C

少年の主張大会への後援、阪神タイガース二軍監督の掛布 雅之氏による「我が野球人生」の卓話



2016年12月13日（火）

泉佐野R C

ありとし薪能、不二精油文化講演会、チェコ合唱団への協賛、子育て三輪車への寄贈

りんくう泉佐野R C

大阪府青少年団連盟交流会、犬鳴山清掃活動、こども森づくり体験で植栽

関西国際空港R C

関西国際空港第2ターミナルのオープンに記念品の贈呈、献血活動

貝塚コスモスR C

貝塚市農業庭園たわわ祭への協賛

岸和田東R C

薬物乱用防止啓発事業、きれいな岸和田大作戦、久米田池周辺清掃奉仕活動への参加、岸高こどもクッキングへ支援活動

岸和田南R C

タイ王国 サトーンR Cとの「クリーンウォータープロジェクト活動」による冷却装置贈呈に5 R Cも参加協賛、献血活動



2016年10月28日（金）

姉妹提携・調印式&歓迎会（泉佐野市犬鳴山・み奈美亭）

岸和田R C

岸和田市中学給食センター設立への物品寄贈、R A Cリーダーシップフォーラム開催



2016年9月21日（水）

秋の交通安全運動パレード参加

ワールド大阪R E C

Eクラブとは、Eクラブへのメイクアップ方法などご不明な点がございましたら、ホームページを開いてみてはいかがでしょうか。

平和と紛争予防／紛争解決月間に因んで

地区国際奉仕委員委員長 中野 一郎

平素は当地区委員会に格別のご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

さて2月は「平和と紛争予防／紛争解決月間」です。この月間中クラブでは世界平和についての理解や親善を強調するようなプログラムや活動を実施するよう求められております。ロータリーが最初の例会を行った2月23日は「世界理解と平和の日」として祝われますが皆様のクラブに於かれてはどのようなプログラムを計画されておられるのか、興味深い想いです。

以前はこの月間中に各クラブにおいて、WCS(世界社会奉仕)に関するプログラムを発表するように奨励されておりましたが、WCSプログラムの廃止に伴い、当地区内においては人道的見地による国際的な奉仕活動が少し低調になりつつある様な気がいたします。

私の国際奉仕活動の考えは今年度10月号の月信に寄稿しておりますので再度一読いただければ幸甚です。また当地区内における各クラブの国際奉仕のアンケート結果も同号にて掲載しておりますのでご参考として下さい。

よく耳にされるロータリーの戦略計画は3つの優先事項によって導かれておりますが、その1つである「人道的奉仕の重点化と増加」は特に国際奉仕部門に求められているところであり、6つの重点分野(平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展)に沿ったプロジェクトの実施が期待されています。

また、この様なプロジェクトを計画される際にはロータリー財団の補助金を是非活用願いたいと考えます。特にグローバル補助金の活用における不可欠な要素に「持続可能性」がありますので各クラブに於かれては単年度での終了ではなく中長期的なプログラムとなります。

2017年度の国際協議会においてイアン H. S ライズリーRI 会長エレクトが発表された次年度のテーマは「変化をもたらす」です。助けを必要とする人々に「変化をもたらす」ことは私達ロータリアンに与えられた機会であり私達が活動

を通じて行っている事だと説いておられます。

ロータリー全体での取り組みにポリオ撲滅がありますが「この活動は持続可能な究極の奉仕活動であり世界的な規模で生み出す恩恵は長期的であるだけではなく恒久的である」それに加えて「持続可能性」のもう1つの着目点は地球の環境問題であり「地球に貢献することが未来への貢献であり、環境の悪化の影響を最も受けやすいのは弱い立場にいる人々であり、ロータリーが手を差し伸べる必要がある」とも述べられております。

ロータリーのプログラムで環境問題が取り上げられることは少なかったのですが、当2640地区では平原 PDG 年度から数年間フィリピン共和国セブ島においてマングローブの植林活動を展開しておりました。当地区の海南東 RC と姉妹クラブのマンドゥエーイースト RC が中心となり2640地区とセブ島の3860地区が合同事業として長期的に大規模なマングローブ植林活動となり100万本を目標とし地区内各クラブからも多額の支援を頂戴いたしました。

「ロータリーの活動は単年度で完結すべきであり継続は望ましくない」と意見されることも屡々ありましたが、現地の抱えている問題は深刻であり、急激なマングローブ伐採(主に日本などへの輸出用のエビの養殖、炭の加工)により、魚介類の減少と沿岸部の浸食によって漁業で生計を成り立てている地域住民が貧困に喘いでいるという惨状でした。私は当時地区のWCS委員長を拝命しており、人道的見地からこのプロジェクトを支援させていただいたのも懐かしい思い出です。このプロジェクトは自然環境の保護が人道的支援につながり、「持続の可能性」のある奉仕活動の良いモデルケースであったと考えております。

ライズリーRI 会長エレクトは次年度、各会員に少なくとも1本以上の植樹をお願いし、この取り組みにおいて120万本の新しい樹木が植えられることによる地球環境への良い影響を期待されております。

次年度のことになりますので、岡本ガバナーエレクトがPETS、地区協議会等で詳しくお話しされると思いますので宜しくお願い申し上げます。

結びに、機会があれば皆さんと共に高野山の森と同様にセブ島の「マングローブの森」を訪れたいと考えております。

地区活動報告

インターアクトクラブ海外研修報告

訪問国：タイ王国（バンコク、ロブリー）
【参加者：学生 37 名、顧問教師 9 名、ロータリー関係他 6 名 合計 52 名】



出発前の飛行機の中

12 月 25 日からタイ王国、ロブリーに向かい 26 日、27 日の二日間ホームステイを体験しました。25 日の深夜便の機内では十分な睡眠が取れないままバンコクに到着しロブリーのピブン・ウィタラヤーイ高校までバスで 3 時間半、朝食をいただいた後、一日遅れのクリスマス会を開催して頂きました。昼食後、ホームステイ先が全員決まり各家庭へと移動し、一日目は無事終了です。



ピブン・ウィタラヤーイ高校

インターアクトクラブがロブリーを訪問するのは 9 年ぶりのことで、私は初めての地でしたが、タイのロータリアンは前回訪問の事をよく覚えておられました。



ホームステイ二日目はエイズ療養所を訪問し、エントランスにはエイズ感染し亡くなった方の遺体が数体、ミイラとして保存されているのには驚きました。この日の午後はロブリーのある多くの遺跡を見学し、夜には Japan Day を開催。現地のインターアクターと歌やダンスを踊り交流を深めました。



12 月 25 日からタイ王国、ロブリーに向かい 26 日、27 日の二日間ホームステイを体験しました。25 日の深夜便の機内では十分な睡眠が取れないままバンコクに到着しロブリーのピブン・ウィタラヤーイ高校までバスで 3 時間半、朝食をいただいた後、一日遅れのクリスマス会を開催して頂きました。昼食後、ホームステイ先が全員決まり各家庭へと移動し、一日目は無事終了です。

28 日の朝は各ホームステイ先にお礼を言って別れを惜しみロブリーを後にしました。途中、アユタヤ遺跡などに寄りバンコク市内へと向かいます。最終日の宿泊はバンコク中心部のちょっと贅沢なホテルで生徒達は連日の過密なスケジュールの疲れがとれたようです。

最終日の 29 日、この日はバンコク最大のスラムであるクロントイスラムを訪問です。クロントイスラムはタイに 2000 カ所以上あるスラムの一つで、多くの日雇い労働者が定住し中には麻薬中毒者もいます。また、出生届けの無い子供達も多く学校に行くことができません。

今回、このクロントイスラムにある 8 カ所の幼稚園のうち 2 カ所の幼稚園を 2 班に分かれて訪問しゲーム、折り紙、お絵かき、ダンスなどをして交流しました。



幼稚園の園児たち



幼稚園訪問

その後はスラムの中の巾 1 m ほどの通路を 1 キロほど歩き、生活の様子を見学した後、シーカ・アジア財団というスラムの生活環境を改善するボランティア団体の事務所を訪れ、スラムの現状を勉強しました。スラム街にはバンコク市民の 2 割の人が暮らします。観光で来ただけでは見えないタイ社会の現状をインターアクトの学生はどのように感じたのでしょうか？



スラムの中を歩く



鉄道の線路脇のスラム街

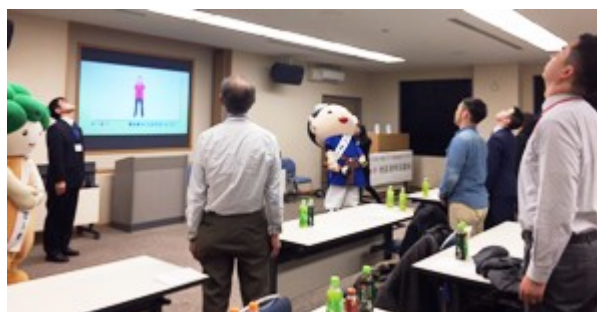
2 月 19 日(日)に清風南海中学・高校において報告会がありますので、多くのロータリアンのメンバーにお越し頂き、各学校の成果報告を聞いていただければと思います。

ローターアクト地区連絡協議会

1月15日（日）河内長野市民交流センターにおいて、ローターアクト地区連絡協議会を開催しました。ロータリアン、ローターアクター、OBの方々、総勢35名の方にご参加いただきました。

まず、各クラブと地区が上半期の報告、下半期の予定や意気込みを発表頂きました。また、成功体験や反省点なども発表に盛り込まれており、各クラブが情報共有できる良い機会になったはずです。

メインプログラムでは、河内長野RACのメンバーで企画された全身の体操やジェスチャーでのコミュニケーション、また、合唱などを通じ、表現力を高める機会になったとの声を多く頂いております。ホストクラブとして主体的に準備、運営して頂いた河内長野RACの皆様、ありがとうございました。



体操 1



体操 2



福井ガバナーの挨拶



発表

最後になりましたが、ご参加いただきましたすべての皆様、本当にありがとうございました。今後も2640地区ローターアクトをよろしくお願いいたします。

クラブ活動報告

第 300 回記念 新春神宮参拝例会 in 伊勢

REC Sunrise of Japan

平成 29 年 1 月 14 日(土)、三重県伊勢市にて、『第 300 回記念 新春神宮参拝親睦例会 in 伊勢』を開催いたしました。

2016-2017 年度は、2016 年度の規定審議会の決定を踏まえ、ウェブサイト上での例会に加え、年 4 回、全国に散らばる会員が一堂に会する親睦例会を計画し、第 300 回目となる節目は、新居田会長、西井幹事が伊勢市在住ということもあり、三重県伊勢市での開催となりました。

当日は、全国的に雪模様で、伊勢市でも珍しく雪の舞う中、ご来賓として、福井隆一郎ガバナー、旧 IM3 組の山下茂男ガバナー補佐、米山記念奨学委員会の山本佳弘様、そして、新居田会長と西井幹事が以前に所属していた RID2630



伊勢度会ロータリークラブより、越川貴行会長、西本郁男会長エレクトにご臨席賜り、午前中より伊勢神宮 外宮（皇大神宮）にて、御神楽を

いただき、御垣内参拝をさせていただきました。改めて、ご来賓の皆様に、心より感謝申し上げます。



伊勢神宮 外宮の参拝後は、場所を移し、『新日本料理 花菖蒲』にて、例会、懇親会を開催させていただきました。



懇親会

例会では、日和神社・馬瀬神社・大口神社の富安利治宮司に記念講話をお願いし、お守りの作り



方など、普段お聞きできない、興味深いお話を頂戴し、参加者からも多くの質問がございました。

REC Sunrise of Japan は、過去、数名の会員により、地区を巻き込んだ大きな問題を生じさせ、今年度上期は、クラブ内においても様々なトラブルが生じておりました。

今回の第 300 回記念例会を、新生 REC Sunrise of Japan の門出と位置付け、今後は、クラブ会員が一致団結し、地区ともきっちりと連携させていただき、新居田会長の今年度方針である、『No Fun, No Rotary ~ロータリーを楽しもう~』を実践していきたいと考えております。

地区内のロータリアンの皆様、今後とも REC Sunrise of Japan をよろしく願いいたします！



新居田会長 挨拶



福井ガバナー 挨拶

クラブ創立 60 周年によせて

御坊ロータリークラブ

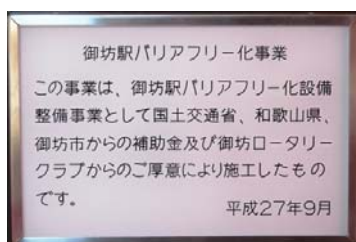
2013～14 年度 会長 野村 義夫

2013～14 年度は御坊ロータリークラブ創立 60 周年という記念すべき年に当たり、60 周年を記念する例会や諸事業も、先輩同僚ロータリアンのお力添えで無事遂行することが出来ました。当年度の会長の職を頂いた者として、ロータリーの友情に深く感謝と御礼を申し上げます。



これまでも御坊クラブは節目節目に様々な記念の行事や事業に取り組んでまいりました。10 年前の創立 50 周年には 1964 年の東京五輪の招致に尽力された、御坊出身の日系 2 世で米国ロサンゼルス在住のフレッド・イサム・和田氏を顕彰しました。これを契機に毎年行われている和田勇物語の読書感想文コンクールは、わがクラブの社会奉仕部門の柱となる活動として、地域の青少年との交流事業に発展しております。

今回 60 周年の記念事業として、社会奉仕部門で J R 御坊駅のエレベーター設置とバリアフリー化推進の一助にと、御坊市へ金 200 万円を寄贈いたしました。



事業化予算全体からすれば僅かな金額ですが、完成の暁には E V が無いため藤並駅や田辺駅まで行かざるを得なかった多くの市民に喜んでもらえるという、ロータリークラブの奉仕の精神に相応しい記念の事業となりました。

2014 年 5 月の記念例会にはスポンサークラブである和歌山・田辺クラブはもとより近隣の



クラブのロータリアンともども、文字通り手に手つないで 60 周年をお祝いすることが叶いました。姉妹ク

ラブである福島県白河クラブからも東北大震災の復興道半ばにもかかわらず、大勢のロータリアンが駆けつけて下さり、ここでもロータリーの友情の有難さを再認識いたしました。白河クラブとは、本クラブの小野成寛名誉会員が住職を務める道成寺の絵説説法・安珍清姫物語の主人公である安珍さんが奥州白河の出身というご縁で、かれこれ 40 年の長きにわたるお付き合いです。(1974～75 年度に調印)

今あらためて御坊ロータリークラブの歴史を振り返り、1954 年 2 月 5 日、当時の日高信用金庫での第一回目の例会 (25 人が出席) より、この地域に根付いた社会奉仕団体として育てくれた諸先輩に、深甚なる敬意を表する次第です。

我がクラブのテーマ

高師浜ロータリークラブ

会 長 小林 英樹

テーマ 『 Be a friend (友達になろう) 』



今年度、クラブは創立 33 周年を迎えます。会員数も減ってきた今日、改めて地域社会に高師浜 RC がどのように取り組んでいるか、クラブの知名度を上げる方法を考え、もう一度基礎に立ち返り楽しい例会になるよう工夫し、会員全員で親睦を楽しみながら、クラブの向上に努め、全会員が友達になろうと外部の友達を勧誘し、活気あるクラブになるよう頑張っており、参ります。

そのためには、ロータリーはどんな組織か、目的は何か、どんな活動しているのか、ロータリーの基本理念である『ロータリーの目的』を再確認しながら奉仕事業に努めます。

また、高石市市制施行 50 周年の記念として『高石かるた』を提案しました所、記念事業として取り入れて頂くことになり、当クラブの継続事業であった模型飛行機教室に代わり、出来上がったかるたを利用して高石市の小学校 7 校での「かるた大会」が新たな奉仕事業となる予定です。

微力ではありますが、これからも社会貢献が出来るよう頑張っており、参りますので、今後ともよろしくお願い致します。



堺南ロータリークラブ

会 長 富永 泰示

テーマ 『 提案しよう、作りあげよう、実施しよう 』

堺南は創立 56 年、会員数 11 名！！老練な会員のクラブのため、重要テーマの会員増強はどうも苦手。しかし多様な活動も個々の担当者は無難にこなしている。特に全員で力を入れているものは、福祉施設の子どもたちとの紙飛行機滞空競技大会、今回で第 9 回を迎えるが、他クラブとの合同事業とし、内容を拡大して催したいとも思案している。

そして新しいプロジェクトをも模索しつつ、ロータリーを楽しみつつ活動している。



第 8 回 紙飛行機滞空競技大会・大泉緑地芝生大広場 2016・6・18 堺南ロータリークラブ



我がクラブのテーマ

美原ロータリークラブ

会 長 泉並 正

テーマ 『 存亡の危機を脱し新たな一歩へ 』

美原ロータリークラブの現状（会員 6 人）は、ロータリークラブに存在すれど存在感無し。つまり、集う理由・存在理由である「奉仕」活動ができていない存亡の危機にあり、この危機を脱するため会員増強に全力を尽くします。幸いに同じ IM に、同様の危機から立ち直った好例、立ち直れずに解散、等、参考になる例があります。

数多くの先輩が築いてこられた、伝統ある「美原ロータリークラブ」再興のため、「会員増強 3 か年計画」を策定し、会員全員力を合わせて危機を脱する覚悟です。

〈会員増強 3 か年計画〉

- 1 年目計画・・・・・・増強 5 名 会員 11 名
 - ・ 入会可能者リスト・・・・新規会員、復帰会員、元会員後継者
 - ・ 貫裕担当者決め勧誘
 - ・ 入会への障害を検討・・・・例会曜日、時間
- 2 年目計画・・・・・・増強 3 名 会員 14 名
 - ・ 魅力ある例会を確立し、公開例会を実施
 - ・ 地域への奉仕活動で知名度 UP
 - ・ 青年会員 (30・40 代)、女性会員の増強
- 3 年目計画・・・・・・増強 3 名 会員 17 名
 - ・ 小学校、中学校、高等学校の生徒を招待例会実施
 - ・ 公開例会、招待例会の定着
 - ・ 地区委員へ積極的に参画し、人材を育てる



ガバナー公式訪問

堺泉ヶ丘ロータリークラブ

会 長 盛尾 清和

テーマ 『 育もう、親愛と友情 』

今年度は、我が堺泉ヶ丘ロータリークラブは創立 30 周年の記念すべき年を迎えました。これも偏に先輩諸氏が築き上げてこられた賜物であると、大変うれしく、また誇らしく感じています。

そこで、周年事業はこれらの実績を顕彰する上でも、相応しい事業を実施したいと昨年度より周年事業実行委員会を中心に検討し、幅広い事業内容を立案しました。

この多彩な事業を年度当初より順次事業実施を行っています。従いまして実行委員を担当頂いている皆様を始め、会員各位には大変忙しい 1 年になりますが、何卒よろしくお願いいたします。

一方、地区におきましては、長びいた混乱も昨年度の和歌山に於ける地区大会での松本 R I 会長代理の挨拶、講評の中でも地区が一丸となって、立て直して欲しい旨のお言葉も頂き、これに呼応する形で地区全体が一致協力して安定した運営がなされる雰囲気が出来た様に思います。

今年度は、福井 隆一郎ガバナーの下、力強い一歩が踏み出せたものと確信しています。地区は以前の様にロータリーの原点に立ち返り、全体で支え合い、助け合い、協力し合いながら、奉仕活動に邁進できる事を願ってやみません。



第2640地区 会員数・出席報告(2016年12月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	12月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	12月 出席率	平均 出席率
	16.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計					16.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計			
有田	27	26	0	0	0	1	4	81.31	83.82	那智勝浦	17	17	0	0	0	0	4	71.88	79.26
有田2000	18	18	0	0	0	0	3	85.18	92.51	堺利晶	8	0	0	0	3	8	0	0.00	0.00
有田南	31	29	0	0	2	2	3	85.33	90.00	大阪金剛	16	16	0	0	0	0	4	87.50	85.70
ワールド大阪	24	24	1	2	2	2	5	100.00	100.00	大阪狭山	11	13	0	2	0	0	4	92.30	95.30
Rotary E-Club Sunrise of Japan	16	19	0	4	0	1	2	84.21	92.11	りんくう泉佐野	17	17	0	0	0	0	3	91.67	90.20
御坊	42	41	0	0	1	1	3	80.99	81.82	堺	56	59	3	5	0	2	4	91.10	93.72
御坊東	16	18	0	2	0	0	2	91.67	80.56	堺東	27	27	0	0	0	0	3	93.38	95.53
御坊南	29	29	0	0	0	0	3	92.86	89.44	堺フラワー	13	3	0	0	0	10	2	100.00	75.00
羽曳野	14	14	0	2	1	2	3	94.45	92.38	堺泉ヶ丘	21	21	0	0	0	0	4	91.67	94.05
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	71.60	82.70	堺中	22	22	0	0	0	0	3	83.33	81.52
橋本	52	51	0	0	0	1	4	97.40	95.20	堺北	30	31	0	2	0	1	3	94.62	91.93
岩出	26	28	1	2	0	0	4	85.72	90.06	堺おおいずみ	32	31	0	0	1	1	4	80.46	78.33
和泉	21	24	0	4	0	0	3	98.48	96.38	堺フェニックス	32	85	0	65	9	9	2	100.00	100.00
泉大津	39	39	0	2	1	2	3	93.33	91.66	堺清陵	22	22	0	0	0	0	4	88.16	89.52
泉佐野	27	28	0	1	0	0	4	95.22	97.41	堺南	11	11	0	0	0	0	3	96.67	95.46
和泉南	34	32	0	0	2	2	4	70.10	64.96	堺東南	10	9	0	0	0	1	4	82.29	87.35
海南	25	25	0	0	0	0	3	73.30	70.10	新宮	52	53	0	2	0	1	3	72.96	71.58
海南東	44	43	0	1	2	2	3	70.45	71.04	白浜	10	10	0	0	0	0	3	96.67	96.25
海南西	20	19	0	0	0	1	4	82.36	83.18	太子	13	14	0	1	0	0	3	85.70	84.00
貝塚	16	17	0	1	0	0	3	93.97	95.62	高石	27	27	0	0	0	0	3	71.23	75.42
貝塚コスモス	12	11	0	0	1	1	3	88.88	87.58	高師浜	14	13	0	0	1	1	3	90.48	90.04
関西国際空港	20	20	0	1	0	0	3	95.00	92.85	田辺	82	84	0	4	2	2	4	85.53	86.68
河内長野	21	20	0	2	1	1	3	84.10	82.60	田辺東	47	49	0	3	1	1	3	92.42	92.08
河内長野東	23	22	0	0	1	1	3	88.49	86.17	田辺はまゆう	42	42	0	2	0	2	4	74.38	77.82
河内長野高野街道	13	14	1	1	0	0	3	69.90	69.70	富田林	34	34	0	0	0	0	4	73.89	71.82
岸和田	30	29	0	0	1	1	3	80.69	82.15	富田林南	12	12	0	0	0	0	5	76.67	80.68
岸和田東	38	37	0	1	0	2	3	99.02	97.71	和歌山	64	67	0	3	0	0	3	82.99	80.85
岸和田南	11	10	0	0	0	1	4	67.50	88.94	和歌山アゼリア	32	32	0	1	1	1	3	79.71	83.79
粉河	18	18	0	0	0	0	3	97.78	98.38	和歌山東	42	43	0	2	0	1	4	88.00	86.43
高野山	17	17	0	0	0	0	3	81.00	83.41	和歌山城南	41	43	0	3	1	1	4	79.10	78.08
KUMATORI 向日葵	5	6	0	1	0	0	2	100.00	100.00	和歌山中	30	29	0	1	1	2	3	72.62	79.35
串本	11	11	0	0	0	0	3	84.85	78.16	和歌山北	36	37	0	3	0	0	4	77.52	61.26
松原	16	17	0	1	0	0	4	87.78	93.30	和歌山南	75	79	0	5	0	1	3	83.34	82.91
松原中	26	28	0	2	0	0	3	73.81	81.28	和歌山東南	44	42	0	0	2	2	3	83.38	86.27
美原	6	6	0	0	0	0	4	100.00	97.90	和歌山西	13	13	2	2	1	2	3	84.19	85.12

クラブ	7月1日 会員数				12月末 会員数				月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1,689	女性	169	男性	1,733	女性	179		12月	累計	12月	累計
70	1,858				1,912				85.83	8	136	38	73

地区行事予定

2016年 2月 平和と紛争予防／紛争解決月間 (Peace and Conflict Prevention/Resolution Month)			
日	曜日	行事(時間)	会場
5	日	青少年交流会 (10:00~15:00)	羽衣学園中・高等学校
		第9回全国RYLA研究会	国立オリンピック記念青少年総合センター
12	日	青少年交換委員会 第3回長期受入学生オリエンテーション	伊勢神宮
19	日	インターアクトクラブ海外研修報告会	清風南海高等学校
25	日	田辺はまゆうRC 創立25周年記念式典	田辺シーティープラザホテル

2017-18年度テーマ「ロータリー：変化をもたらす」



RI会長エレクト イアン H.S. ライズリー



国際ロータリー第2640地区

ガバナー事務所のご案内

〒590-0985 堺市堺区戎島町 4-45-1
 ポルタスセンタービル 1階 101号室
 TEL (072) 223-1000
 FAX (072) 223-1005
 URL : <http://rid2640g.com/fukui/>
 E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp

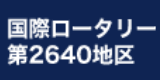


Rotary International Convention
 HOST ORGANIZATION COMMITTEE




米国・ジョージア州アトランタ
2017年6月10~14日
www.riconvention.org/ja



世界から
ポリオをなくそう
 人類のために支援しています。

END POLIO NOW
www.rotary.org

国際ロータリー
第2640地区